

# 第 39 回テザー全日本選手権大会 (JTA 公式レース第 6 戦)

## SAILING INSTRUCTIONS (帆走指示書)

### 1. 規則

- 1.1 NOR のとおりとする。
- 1.2 SI は NOR よりも優先する。これは規則 63.7 を変更している。
- 1.3 規則 A6.1 を以下の通り変更する。

「ある艇がコースの帆走をせず、それに応じて記録された場合、レースで失格とされた場合、またはフィニッシュ後リタイアした場合には、其の艇の後にフィニッシュしたそれぞれの艇の順位を 1 つずつ繰り上げなければならない。」
- 1.4 **【DP】** は、その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により失格より軽減することができることを意味する。
- 1.5 **【SP】** は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。標準ペナルティーを課された艇の得点略語は「STP」である。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。これは規則 63.1、付則 A5 及び A10 を変更している。
- 1.6 **【NP】** は、この規則の違反は艇による抗議の根拠とはならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

### 2. 帆走指示書の変更

レース日程の変更は、それが発効する前日の 20:00 までに LINE オープンチャットに掲載される。また、SI の変更は、それが発効する当日の予告信号 60 分以前に LINE オープンチャットに掲載される。

### 3. コミュニケーション

- 3.1 レース委員会、プロテスト委員会からの連絡は、以下の LINE オープンチャットを活用して行なう。競技者は大会期間中に、そこに発せられた通告、連絡事項を常時確認すること。選手、支援者からの連絡は認めない。

LINE オープンチャット「公式掲示板\_2024 テザー全日本選手権大会」  
<https://bit.ly/47i5ZYI>

### 4. 行動規範

- 4.1 **【DP】** 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。
- 4.2 **【DP】** 競技者および支援者は、主催団体によって提供された装備の取り扱いを、その使用に関する指示に従い、その機能を妨げることなく、実行しなければならない。

### 5. 陸上で発する信号

- 5.1 陸上で発する信号は、奈良県艇庫前に掲揚される。

- 5.2 **【DP】【NP】** 音響信号 1 声とともに掲揚される D 旗は、『艇の出艇を許可する。予告信号は D 旗掲揚後 50 分以降に発する。ただし、予告信号を発する時刻は SI 6.1 の時刻より早まることはない。』ことを意味する。艇はこの信号が掲揚されるまで出艇してはならない。
- 5.3 SI 6.1 に示されたその日の最初のレースの予告信号予定時刻の 50 分前までに D 旗が掲揚されない場合、その日のレースは時間の定めなく延期されている。

## 6. レース日程

### 6.1 レース日程

日付		時刻
Day1 10月26日(土)	登録	0830 - 0900 hrs.
	開会式・選手ブリーフィング	0900 hrs.
	最初の予告信号予定時刻	1055 hrs.
Day1 10月27日(日)	最初の予告信号予定時刻	0955 hrs.
	閉会式	1600 hrs. (予定)

- 6.2 1日のレース数は3レースとするが、コンディション等により各日程のレース数を変更する場合がある。
- 6.3 1つのレース又は一連のレースが間もなく始まることを注意喚起するために、予告信号を発する少なくとも5分以前に音響信号1声とともにオレンジ色旗を掲揚する。
- 6.4 最終日の予告信号は、1400 hrs.より後には発しない。

## 7. クラス旗

クラス旗はテザー旗を用いる。テザー旗とは白旗の中央に赤色のテザークラスのマークをしるしたものである。

## 8. レース・エリア

【添付図A】に、レース・エリアの位置を示す。

## 9. コース

- 9.1 【添付図B】の見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含む帆走コースを示す。
- 9.2 予告信号以前もしくは同時に、シグナルボートに艇の帆走すべきコースを掲示する。また、最初のレグのおおよそのコンパス方位・距離を掲示する。

## 10. マーク

- 10.1 マーク、または関連したゲート・マークは次のとおりとする。

Marks 1,2,3	New Mark	Marks Starting Line	Marks Finishing Line
オレンジ色の三角錐	黄色の円筒形	シグナルボート 黄色の円筒形	シグナルボート オレンジ色の円筒形

- 10.2 スタート・マークは、スタート・ラインのスターボードの端にあるシグナルポートと、ポートの端にあるピンマークである。
- 10.3 マークの数字は無視するものとする。

## 11. スタート

- 11.1 スタート・ラインは、スタート・マーク上に「オレンジ色旗」を掲揚しているポールと、スタート・マークのコース側との間とする。
- 11.2 スタート信号後4分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。これは付則 A5.1 と A5.2 を変更している。
- 11.3 規則 30.4 に基づくレース委員会による掲示は、シグナルポートのスターン掲示板に行われる。
- 11.4 ゼネラル・リコールの際、艇に速やかに知らせるため、シグナルポート以外のレース委員会艇にも「第1代表旗」を掲揚する場合がある。ただし、シグナルポート以外の当該レース委員会艇が行う「第1代表旗」の掲揚・降下については、規則 レース信号「予告信号は、降下の1分後に発する」の意味を持たないものとし、また、音響の有無も無視されるものとする。これは規則 レース信号及び規則 29.2 を変更している。

## 12. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更するために、レース委員会は新しいマークを設置しまたはフィニッシュ・ラインを移動し、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

## 13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、フィニッシュ・マーク上に青色旗を掲揚しているポールと、フィニッシュ・マークのコース側との間とする。

## 14. コースの短縮又は中止

- 14.1 レース委員会は規則 32.1 以外に、レースの公正性に影響を及ぼすと考えられる大きな風向の変化・風速低下が発生した場合、コース短縮または中止することができる。この項に基づきレース委員会がレースを継続又は中止したことについて、艇による抗議又は救済の要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。
- 14.2 スタート信号後にレースを中止する場合、艇に速やかに知らせるため、シグナルポート以外のレース委員会艇にも「N旗」「H旗上にN旗」或いは「A旗上にN旗」を掲揚することがある。但し、シグナルポート以外の当該レース委員会艇が行う「N旗」の掲揚・降下については、規則 レース信号「予告信号は、降下の1分後に発する」の意味を持たないものとし、また、音響の有無も無視されるものとする。これは規則 レース信号および規則 32.1 を変更している。

## 15. タイム・リミットとターゲット・タイム

- 15.1 タイム・リミットとフィニッシュ・ウィンドウ及びターゲット・タイムは次のとおりとする。

タイム・リミット	マーク1 タイム・リミット	フィニッシュ・ ウィンドウ	ターゲット・ タイム
60分	25分	20分	40分

- 15.2 タイム・リミット内に1艇もフィニッシュしなかった場合、またマーク1タイム・リミット内に1艇もマーク1を通過しなかった場合、レース委員会はそのレースを中止する。この項は規則 32.1 を変更している。ターゲット・タイムどおりにならなくても救済の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。
- 15.3 フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇のフィニッシュが認められる時間である。フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問無しに「フィニッシュしなかった (DNF)」と記録される。これは、規則 35、付則 A5.1 及び A5.2 を変更している。

## 16. 抗議と救済要求

- 16.1 審問要求書は陸上本部で入手できる。抗議、救済要求と審問の再開請求は適切な時間内に陸上本部に持参して提出しなければならない。
- 16.2 抗議・救済要求締切時刻は、その日の当該クラスの最終レース終了後、又はレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から 60 分とする。この時刻は LINE オープンチャットで通知する。
- 16.3 審問の場所及び時刻、抗議の当事者又は証人として指名された者を競技者に知らせるため、抗議締切時刻後 20 分以内に LINE オープンチャットへの掲示等で通知する。
- 16.4 レース委員会、テクニカル委員会、またはプロテスト委員会による抗議を規則 61.1(b)に基づき伝えるために LINE オープンチャットへの掲示等で通知する。
- 16.5 付則 P に基づく規則 42 違反に対するペナルティーを課された艇のリストは、レース終了後に LINE オープンチャットへの掲示等で通知する。
- 16.6 規則 77、付則 G、NOR の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。この項は規則 60.1(a)を変更している。

## 17. 得点

NOR のとおりとする。

## 18. 【NP】【SP】安全規定

### 18.1 チェックアウトとチェックイン

- (1) 「チェックアウト」しようとする競技者は、出艇するまでの間に、陸上本部において艇登録一覧リストの該当欄にチェックをすること。また、レースに参加(出艇)しない艇は、その日の予告信号時間 50 分前までにリタイア申告を行わなければならない。
- (2) 「チェックイン」しようとする競技者は、帰着後速やか（出来るだけ早い機会）に、遅くとも抗議締切時刻までに陸上本部の艇登録一覧リストの該当欄にチェックをすること。
- (3) 海上でリタイアした競技者は、実行可能であればレース・エリアを離れる前に、レース委員会艇にその旨を伝えること。また、帰着後速やかに競技者は陸上本部に口頭でその旨を伝えること。

- (4) 一度ハーバーに帰着した艇が再度レースに参加（出艇）しようとする場合、競技者は陸上本部に口頭でその旨を伝えて出艇すること。また、海上にてレース委員会艇にレース参加の意思を伝えなければならない。

## 19. 【NP】【DP】 装備の交換

損傷又は紛失した装備の交換は、テクニカル委員会の承認なしでは許可されない。交換の要請は最初の妥当な機会にテクニカル委員会に行わなければならない。

## 20. 【NP】【DP】 装備と計測のチェック

艇又は装備は、クラス規則、NOR 及び SI に従っていることを確認するため、いつでも検査されることがある。

## 21. 運営艇の識別

21.1 運営艇の標識は次のとおりとする。

運営艇	識別旗
レース委員会	白地に赤字「RC」
プロテスト委員会	白地に赤字「J」

21.2 紛失等による運営艇の識別旗の非掲揚は、艇からの救済要求の根拠とはならない。これは規則 62.1(a)を変更している。

## 22. 【NP】【DP】 支援艇

22.1 支援艇は、水上にいる間、400mm×400mm より大きな白色の識別を掲げなければならない。

22.2 支援艇はレース中の艇に引き波の影響を与えるような航行をしてはならない。

22.3 支援艇は、危険な状態にあるボートからの救助要請により救助を行うか、プロテスト委員会またはレース委員会の要請がない限り、最初にスタートするクラスの予告信号の時刻から、全ての艇がフィニッシュするか若しくはリタイアするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの 100m 以上外側にいなければならない。

22.4 レース委員会艇に『数字旗 8』が掲揚された場合、「支援艇はレース・エリアを含む全エリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。」ことを意味する。この信号はレース中であっても発せられることがある。この場合、SI 23.3 及び 23.4 は適用しない。

22.5 支援艇のドライバーは、水上ではキルコードを着用しなければならない。

## 23. 【NP】【DP】 ごみの処分

ごみは支援艇またはレース委員会艇、プロテスト委員会艇に渡してもよい。

## 24. 賞

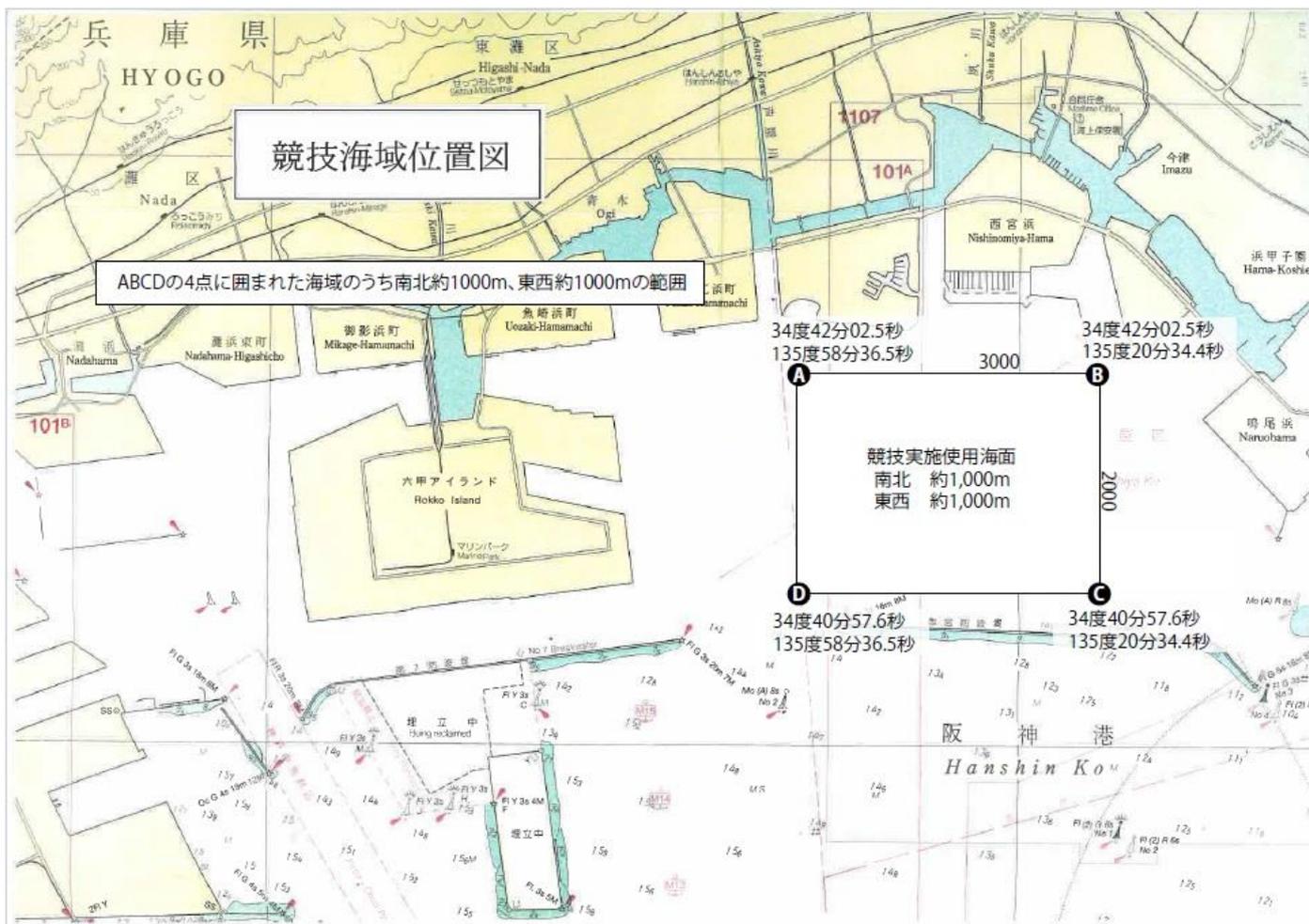
NOR のとおりとする。

## 25. リスク・ステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

以 上

【添付図 A】



【添付図 B】

コース 1

Course : 01

Signal	Mark Rounding Order
01	Start -1 -2 -3 -1 -3 -1-2-3-Finish

コース 2

Course : 02

Signal	Mark Rounding Order
02	Start -1 -2 -3 -1 -3 -Finish